

2023年度 第59回 九州一般ハンドボール選手権大会
兼 第53回 九州女子クラブハンドボール選手権大会

【実施要項】 ※4/24修正

- 1 主催 九州ハンドボール協会
- 2 主管 宮崎県ハンドボール協会
- 3 後援 (公財) 宮崎県スポーツ協会 宮崎県教育委員会 宮崎市教育委員会
宮崎県観光協会 宮崎市観光協会 トスインターナショナル株式会社
- 4 協賛 株式会社モルテン
- 5 会期 2023年5月12日(金)～5月14日(日)
- 6 会場 ○宮崎県体育館
(36m×20m：宮崎市宮崎駅東2丁目4番地1 TEL 0985-24-3975)
○宮崎市総合体育館
(38m×20m：宮崎市宮崎駅東1丁目2番地7 TEL 0985-29-5603)
- 7 日程 ~~○テクニカルオフィシャル会議：5月12日(金)16:30～~~ ※TO会議はなし
○代表者会議：5月12日(金)18:00～ 宮崎市総合体育館大会議室
○開会式：5月12日(金)代表者会議終了後
○競技1日目：5月13日(土)9:30～
○競技2日目：5月14日(日)9:30～
○表彰式：5月14日(日)決勝戦終了後 宮崎市総合体育館

※ 新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では、「代表者会議」「開会式」を中止する。
- 8 種別 一般男子16チーム、女子16チーム(各県男女2チーム)

※ 各県男女2チームが参加しない場合は、開催県及び次年度以降の開催権順にチームを補充する。(宮崎→長崎→沖縄→佐賀→鹿児島→福岡→熊本→大分)
- 9 参加資格 (1) (公財) 日本ハンドボール協会に「一般A登録」したチームであること。
(2) 各県協会主催の予選会に参加し、推薦されたチームであること。
- 10 参加人数 登録は、役員4名、選手16名の計20名とする。
ただし、役員が選手を兼ねる場合は、選手としても申込をする。

- 11 競技規則 (1) 2023年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則に準ずる。
 (2) 競技時間は、30分-10分-30分とする。
 (全国クラブ西地区代表決定戦は、25分-10分-25分)
 同点の場合は、第一延長(休憩5分後にトス、5分-1分-5分)のみ実施する。
 (3) 競技方法は、トーナメント方式とする。
 (4) 使用球は、(株)モルテン製「スエバX5000」とする
- 12 表彰 (1) 男女ともに上位2チームを表彰する。
 (2) 男子上位4チームと女子上位3チームをジャパンオープントーナメント
 (8月9日~12日:佐賀県)に九州ハンドボール協会より推薦する。
 (3) 男子6チーム、女子5チームを全国クラブ西地区大会(7月1日~2日:山口
 県)に九州ハンドボール協会より推薦する。
- 13 組合抽選 3月に開催される九州ハンドボール協会理事会において、各県理事長の立ち合いのもと、抽選して決定する。組み合わせは、全チームの参加申込が完了後に公開する。なお、シード決定は以下の通りとする。
 (1) 前大会の優勝・準優勝チームの県代表チームとする。
 (2) シード権をもつ県の県内予選(推薦)順位が、組合せに反映される。
- 14 参加料 1チーム20,000円とし、参加申込等と同時に4月10日(月)までに下記口座に振り込む。
 申込後の返金を行わないが、大会が中止となる場合は返金を行う。
- | |
|--|
| 宮崎銀行 高岡支店 普通 口座番号 121523
宮崎県ハンドボール社会人 会計 橋口 真幸
(ミヤザケンハンドボールシャカイジン カイケイ ハシグチマサユキ) |
|--|
- 15 参加方法 (1) 各種申込等の書式については、九州ハンドボール協会または宮崎県ハンドボール協会HPからダウンロードして作成する。
 (2) 郵送。送信先は下記で、期限は「4月10日(月)必着」とする。
- | |
|---|
| 〒884-0002 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 4262
宮崎県立高鍋高等学校内
宮崎県ハンドボール協会事務局 川越克紀
Mail: ka1205ma@yahoo.co.jp |
|---|
- 各県予選会の日程の関係で申込が遅れる場合には、事前に連絡の上、各県予選会が終了後、速やかに申込を行うこと。
 記入・捺印もれ等の不備がないようにする。
 提出物は以下とする。
- ① 参加申込書・・・Eメールにてデータ送付
 - ② 誓約書(協会長押印)・・・原本を郵送
- (3) 選手・役員の変更は原本(必要書類)、データとも5月11日(木)必着で上記大会事務局に送付すること。

- 16 参加上の注意点
- (1) ユニフォームは、同系色でない濃淡のはっきり区別できるものを異なる4色で、ゴールキーパー・コートプレーヤーでそれぞれ2着以上用意する。
 - (2) 背番号は、参加申込書と同一とする。
 - (3) 代表者会議は、各チーム責任者及び選手1名が出席する。
(主将でなくてもよい)
 - (4) 役員・選手の変更は、15—(3) 正規の手続きを行う。
 - (5) 参加選手及び役員は写真を添付した登録証を持参し、ユニフォームの確認及びトス時にテクニカルオフィシャルに提出する。
 - (6) 参加申込書を記入する際は、2024年度からの公認資格義務化に向けて、資格を保有する役員の資格名を記入すること。該当者がいない場合は、資格名は空欄とし、今後の義務化に向けて公認資格の取得に努めること。
 - (7) 競技中の傷害や疾病に対しては、応急的な処置は各チームの責任で行い、主管側では近隣医療機関の紹介案内を行うのみとする。
 - (8) 松ヤニ及び松ヤニスプレーの使用は厳禁とする。両面テープの使用は認める。
 - (9) 会場使用にあたっては、各施設の規則やマナーを厳守する。特に体育館においては、体育館シューズ・体育館専用ボール（松ヤニのついていないもの）を使用する。
 - (10) チームで出したごみ（特に両面テープ・弁当殻等）は、必ずチームで持ち帰り、会場施設に放置しない。
 - (11) 役員外にトレーナーがいる場合は、ベンチ後方に外部トレーナー席を設ける。ただし、離席やチーム・選手への指示等は一切できず、自席での処置のみとする。トス時には、必ずテクニカルオフィシャルに申告する。
- 17 感染症対策
- (1) 感染症対策については、後日、別紙に掲げる「大会ガイドライン」「競技上の確認事項」などの留意事項を遵守する。
 - (2) 大会期間中、チーム内に体調不良者・発熱者が出た場合などは、九州ハンドボール協会・宮崎県ハンドボール協会及び競技正副委員長・事務局側と協議し迅速に対応する。
 - (3) 入館制限については、原則「有観客」とする。ただし、今後の九州各県における感染者数の推移などを見て、九州ハンドボール協会・宮崎県ハンドボール協会、会場施設等との協議を重ねて、以下のように制限を行う場合もある。
 - ① エントリー役員・選手の入館
 - ② 各チーム〇〇名までの関係者・家族の入館（会場収容者の50%上限）
 - (4) 今後、新型コロナウイルス感染症の拡大によっては、事前通知事項に変更の可能性がある。
変更が生じる場合は、九州ハンドボール協会より各県協会および参加チームに連絡する。